

出題の意図

入試年度	令和7年度
学部	看護学部
選抜区分	一般（前期）
教科／科目	英語
出題の意図	<p>■ 出題の意図</p> <p>本試験で評価の対象とする英語力とは、高等学校までの学習内容を基盤として、語彙・文法・音声に関する基礎的知識を適切に運用しながら、文章の内容を的確に理解し、文脈に即して判断するとともに、自身の考えを適切に表現できる力を指す。本試験では、知識の有無のみを問うのではなく、読解力、思考力、判断力、および表現力を総合的にみることを目的として設問を構成している。</p> <p>第1問（内容理解）</p> <p>本設問は、認知機能および日常生活に関連する話題を扱ったまとまりのある英文の空所補充問題を通して、文章全体の内容理解および文脈把握能力を評価することを目的としている。語彙・文法に関する基礎的知識の運用に加え、本文の論旨および情報の流れを踏まえた適切な判断力を測定対象とした。</p> <p>第2問（発音・アクセント）</p> <p>本設問は、語彙に関する基礎的知識の一部として、英語の音声的特徴に対する理解を評価することを目的としている。発音および語強勢に関する基本的知識を測定対象とした。</p> <p>第3問（語彙・文法）</p> <p>本設問は、語彙および文法に関する基礎的知識の理解と運用能力を評価することを目的としている。単なる知識の確認ではなく、日常生活および健康に関わる文脈に基づいて適切な選択ができる判断力を測定対象とした。</p> <p>第4問（会話問題）</p> <p>本設問は、日常的な活動場面を想定した会話文を通して、文脈理解に基づく適切な判断力を評価することを目的としている。文法的妥当性および意味の整合性に加え、応答として適切な語句・表現を選択する能力を測定対象とした。</p> <p>第5問（長文読解）</p>

本設問は、健康および生活習慣に関連する話題を扱った英文を題材として、文章の内容理解および情報把握能力を評価することを目的としている。語彙問題および内容理解問題を通して、読解力、思考力、および判断力を総合的に測定した。

第6問（単文英作文）

本設問は、日本語で提示された内容を適切な英語表現へ変換する能力を評価することを目的としている。文法的正確性および意味的妥当性に加え、基礎的表現力および運用能力を測定対象とした。